

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA



～平和と希望への祈り～

広島交響楽団 第351回定期演奏会

The 351st Subscription Concert



指揮:ジョセフ・ウォルフ
Joseph Wolfe



ヴァイオリン:川崎 洋介*
Yosuke Kawasaki

©PeterSchaaf

2015 7.24 金

18:45開演(17:45開場)

Fri Jul 24 2015 Start 18:45(Open 17:45)

広島文化学園HBGホール

〒730-8787 広島市中区加古町3-3

Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

幸福と感謝

モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」K.492～序曲

Mozart: Le nozze di Figaro K.492~Overture

ブルッフ:スコットランド幻想曲Op.46*

Bruch: Scottish Fantasy Op.46

ベートーヴェン:交響曲第6番へ長調Op.68「田園」

Beethoven: Symphony No.6 in F major Op.68 "Pastorale"

チケット(税込/全席指定):S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円・学生券1,500円(学生券は広響事務局のみで取り扱い)

エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・広島アーツ楽器
ローソンチケット(Lコード:66401)・チケットぴあ(Pコード:251-974)・中国新聞社読者広報部・中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売

チケット発売日:一般プレイガイド 2015年5月24日(日)／広響事務局 2015年5月25日(月)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅れた場合、入場に制限がございます。

主 催／公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助 成／文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

プレミアム協賛／  **mazda**

後 援／広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、

テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、広島リビング新聞社



広響公式ホームページ ▲



幸福と感謝

英国の巨匠コリン・デイヴィスの実息で、広響定期に再登場のジョセフ・ウォルフの指揮と、ズッカーマンに認められ、現在カナダ、オタワ・ナショナル・アーツ・センター管弦楽団コンサートマスターとして活躍、アフィニス夏の音楽祭講師でもおなじみの川崎洋介をソリストに、それぞれの作曲家の《幸福》に満ち溢れたプログラミングで皆様に感謝を捧げます。



〈指揮〉
ジョセフ・ウォルフ
Joseph Wolfe

ヴァイオリニストであった、ジョセフ・ウォルフは指揮をドレスデンのカール・マリア・フォン・ウェーバー大学に学んで、そこでドレスデン室内交響楽団を立ち上げ、その指揮をしている。同時期にはブランデンブルク・フィルハーモニー管弦楽団の客演指揮者でもあった。英国に帰るとすぐにギルドホール音楽演劇学校で勉強を続け、そこではロンドン・ニムロッド・アンサンブルを結成。その後は、モスクワ交響楽団とチェコ・フィルハーモニー管弦楽団とのコースを通してコンラート・フォン・アーベル（セルジュ・チェリビダッケの助手）、並びにヨルマ・パヌーラ教授（ヘルシンキ）の元で学んだ。2004年夏のタングルウッド音楽センターに招かれた際には、ひとつのコンサートの指揮をクルト・マズアと分担し、ブリテンのオペラ『真夏の夜の夢』の指揮助手を務めた。また、彼は第7回リーズ指揮者コンクールで受賞している。2003年にはバイエルン州立ユース・オーケストラとの初共演の後、すぐに同オーケストラの2004年のミュンヘン、ガスタイクでのコンサートとニュルンベルクでのコンサートに招請を受ける。両コンサートはバイエルン・ラジオで放送され、2006年夏には同放送局の録音のために再訪している。ロンドンでは、ギルドホール音楽演劇学校で2005～2006年シーズンの指揮者フェローシップを受けたが、その期間中はギルドホール・シンフォニアの指揮と室内楽の指導、そして指揮クラスの助手などを務めた。



〈ヴァイオリン〉
川崎 洋介
Yosuke Kawasaki

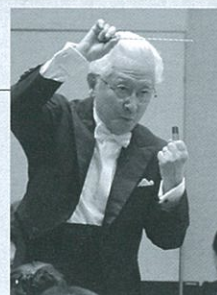
現在、カナダのオタワ・ナショナル・アーツ・センター管弦楽団のコンサートマスターを務める。小澤征爾が指揮する水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバー。これまでに、日本センチュリー交響楽団とモンゴメリ交響楽団のコンサートマスターを務めた。現在、アフィニス夏の音楽祭、小澤国際室内楽アカデミーに携わり、オタワ大学音楽学部で指導にあたっている。アスペン・チェンバー・シンフォニー、グリニッチ・ヴィレッジ・オーケストラ、アイダホ州立市民オーケストラ、日本センチュリー交響楽団、九州交響楽団など多数のオーケストラと共演。室内楽奏者として、フェデリコ・アゴ스티ーニ、原田禎夫、ジェームズ・クライツとアミーチ弦楽四重奏団を結成。またヴァディム・セレブリャーニ、ヴォルフガング・ケッセルとともにトリオ・プラスを結成、北南米、ヨーロッパ、日本で広く活動している。佐世保市のレジデンス四重奏団、アルカス・カルテットの結成メンバーでもある。最新の録音では、TDKコアとデノンから、ベートーヴェン、モーツァルト、シューマンの室内楽作品、キングレーベルから、ワルター・ファン・ハウヴェとサイトウ・キネン・オーケストラの奏者と共演したバッハの「2つのヴァイオリンのための協奏曲」と「ブランデンブルク協奏曲」の全曲録音などがある。6歳より父、川崎雅夫にヴァイオリンを習う。その後、五嶋節に師事。10歳でジュリアード音楽院予科に入学。ドロシー・ディレイ、ヒョー・カン、フェリックス・ガリミール、ジョエル・スミアノフに師事し1998年に卒業した。

次回定期演奏会 2015 9.15 火 第352回プレミアム定期演奏会 広島文化学園HBGホール 18:45開演(17:45開場)

格別な一夜 Premium Night

モーツァルト 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」K.527～序曲
モーツァルト ヴァイオリン協奏曲第5番イ長調K.219「トルコ風」
ベートーヴェン 交響曲第7番イ長調Op.92

特別ゲストを招いて開催する〈プレミアム定期〉。その第1弾として、諏訪内晶子が登場！シルクのモーツァルトを奏でます。昨年文化功労者に選ばれ、いよいよ巨匠への道へと突き進む音楽監督・秋山の指揮によるベートーヴェン7番とともに、皆様に格別の一夜をお約束します。



〈指揮〉秋山 和慶



〈ヴァイオリン〉諏訪内 晶子

あなただけの
マイシート

中期定期会員募集中！

全4公演

S席/17,500円 A席/16,000円 B席/14,500円
お申し込みは広響事務局までお電話ください。(4月20日から9月14日まで受付)